《大会申し合わせ事項》

１　開会式は，参加チーム数や会場の関係で行わない。

２　閉会式は，表彰式を兼ねて平成２９年７月２３日（日）各決勝会場で行う。

３　リーグ戦は，各チームとも９：００に集合する。

４　会場到着後チーム責任者は，会場主任(会場責任者)まで到着の報告をする。

５　連絡なしでゲーム開始予定時刻から１５分過ぎても用意が整わなかった場合，相手の不戦勝（２０対０）とする。

６　ベンチには，選手１５名・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・チーム関係者等の１９名以内とする。（チーム関係者及びコーチは，１６歳以上とする。）

７　ベンチは 決勝トーナメントでは，組み合わせ表の左側のチームがオフィシャル席に向かって右のベンチとし，原則として淡色（白色）のユニフォームとする。

・ ユニフォームの番号はできる限り連番とする。

・ 予選リーグは次ページの【予選リーグの組み合わせ】を参照のこと。

※ これによらないユニフォームの場合は両チームの話し合いで決め，決定事項を審判に連絡する。

８　メンバー表の提出はオフィシャル席まで，第１試合目はゲーム開始１０分前とし，第２試合目以降のゲームについては，前の試合のハーフタイム終了時までとする。

９　メンバー登録については，第１・第３クォーターは出場するメンバーを審判が１分前を合図したら直ちに，また，第２・第４クォーターに出場するメンバーは，前のクォーター終了直後にオフィシャルに報告する。

１０　審判及びテーブル・オフィシャルズ

【予選リーグ】大会プログラムに記載された通りとする。

【トーナメント】

⑴第１試合の審判は，第３試合の両チームが行い，テーブル・オフィシャルズは，第３試合の組み合せ番号の若いチームが行う。 決勝トーナメント第２試合以降は，前の試合の負けチームが行う。

⑵第２試合以降の帯同審判については，自チームの試合の次の試合を行う。

⑶トーナメントの審判については，指名審判で行う。

※１級審判員以上は，自チームが勝ち上がらなくとも勝ち上がり予定の会場に行くことを原則とする。

１１　試合時間

６分－１分－６分－５分(ﾊｰﾌﾀｲﾑ)－６分－１分－６分で行う。

※　前の試合が遅れた場合は，試合終了後１０分間のインターバルを取る。

１２ 同点の場合は延長を行う。１回３分間の延長時限を必要な回数だけ行い，各延長時限の前に２分間のインターバルをおく。各延長時限では後半と同じバスケットを攻撃する。

１３　予選で３チームの勝敗が同じ場合は，次の順番で１位・２位・３位を決定する。

⑴　ゴールアベレージ（総得点÷総失点）

⑵　得失点差（総得点－総失点）

⑶　総得点の多い方

⑷　コーチによる抽選

１４　競技規則については，公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則を適用する。

１５　コーチ等は，ベンチマナーに十分注意し，審判の判定に対して不作法に不服を言うような行為はしない。

１６　ウォーミングアップを外で行う場合は，必ず外用と体育館用のシューズを区別し，土足禁止を厳守とする。

１７　応援については，ベンチ及び保護者が相手チームの中傷や審判への罵声などないように十分注意する。

（児童育成の観点に立ち，チームの品位や指導者の資質まで疑われることのないようにする。）

１８　会場使用後は，弁当等の後始末をきちんとし，ゴミはチームごとに持ち帰る。帰った後は，「使用前よりきれい」な状態を心掛ける。

１９　チームが棄権の場合でも審判は必ず派遣すること。

（注）千葉・市川・船橋・習志野・浦安市内会場への車は，１チーム３台以内とします。